

## 実技検査の受け方

### 情報技術科

- 1 指示があるまで、下の問題用紙を見てはいけません。
- 2 指示があったら、問題用紙（7枚）を全部調べなさい。  
問題用紙はすべてオモテだけに印刷してあります。もし、枚数が足りなかったり、やぶれていたり、印刷のわるいところがあったりした場合は、手をあげて監督の先生に言いなさい。
- 3 この実技検査では、問題用紙の条件や指示に従ってパソコンを操作し、文書を作ります。作った文書は、USBメモリに保存した後、プリンタで印刷して提出します。プリンタでの印刷は、検査が終わってから監督の先生の指示に従って行いますから、検査中に印刷してはいけません。
- 4 検査時間は30分です。残り5分になったときに、監督の先生から連絡がありますから、検査中に時間をたずねてはいけません。
- 5 保存のしかたやプログラムの使い方の説明は、問題用紙の中にあります。
- 6 作業が終わっても、プログラムを終了してはいけません。
- 7 検査中になにか困ったことがあった場合は、手をあげて監督の先生に言いなさい。
- 8 早く終わった人は、終了の指示があるまで静かに待っていなさい。

## 問題用紙

### 情報技術科

【1】 下の文章を、ワープロソフト「ワードパッド」を使って入力しなさい。

受検番号：〇〇〇〇

1行目から

#### 太陽光発電

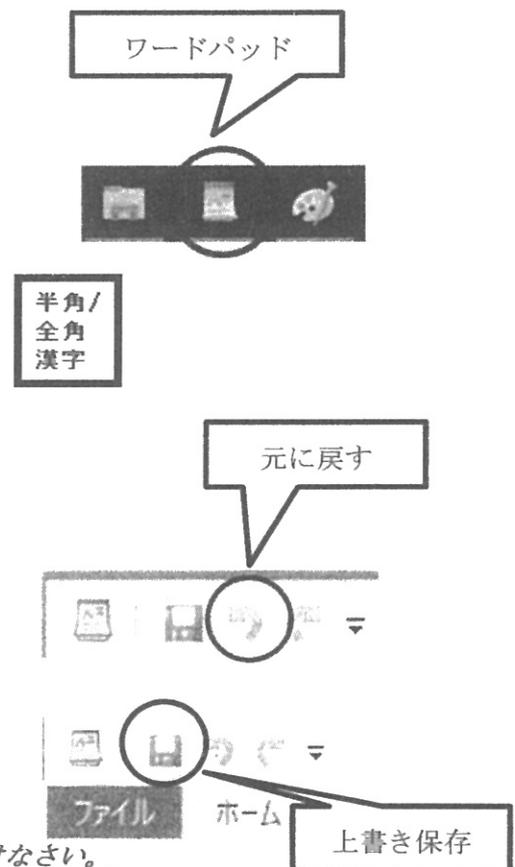
現在、我々の身の回りでは、風力、水力、太陽光発電などさまざまな再生エネルギーを活用した発電システムが稼働している。これらの再生エネルギーは、電気を送ることのできない場所の電源や災害時などの非常用電源として活躍している。この中で、太陽光発電方式の中心になっているものが、太陽電池という太陽光エネルギーを直接電気エネルギーに変換するものである。今では、多くの一般家庭においても、屋根に太陽電池パネルが設置されている。

図1は、その太陽電池の原理図の例である。

#### 操作方法の例

- (1) 画面左下のタスクバーの「ワードパッド」のアイコンをクリックしてワードパッドの編集画面を開きます。
- (2) 日本語入力のオン・オフは、キーボードにある半角/全角漢字のキーで切り替えます。最初、日本語入力はオフになっています。
- (3) 先頭行から「受検番号：」に続き、自分の受検番号を全角で入力します。
- (4) 文章を入力します。
- (5) 入力を間違えた時などは、画面左上の「元に戻す」のボタンをクリックすることでやり直すことができます。
- (6) 入力が終わったら、画面左上の「上書き保存」のボタンをクリックして保存します。

画面右上の×ボタンをクリックしないように気を付けなさい。



【2】 【1】で入力した文章を、用紙の設定をA4縦、余白は、上20mm、下20mm、左35mm、右35mmとして例のような文書に編集しなさい。また、文中のカタカナには全て下線を引きなさい。

ただし、指定されたフォント以外はMS明朝11ポイントとしなさい。

例

中央揃え MSゴシック  
26ポイント

右揃え

受換番号：○○○○

## 太陽光発電

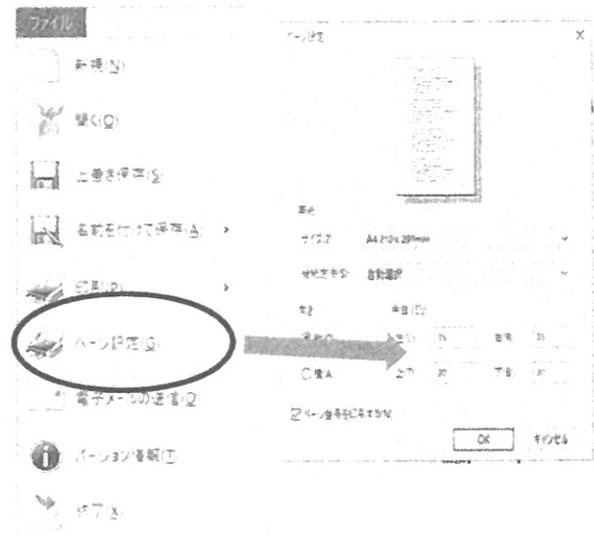
現在、我々の身の回りでは、風力、水力、太陽光発電などさまざまな再生エネルギーを活用した発電システムが稼働している。これらの再生エネルギーは、電気を送ることのできない場所の電源や災害時などの非常用電源として活躍している。この中で、太陽光発電方式の中心になっているものが、太陽電池という太陽光エネルギーを直接電気エネルギーに変換するものである。今では、多くの一般家庭においても、屋根に太陽電池パネルが設置されている。

図1は、その太陽電池の原理図の例である。

## 操作方法の例

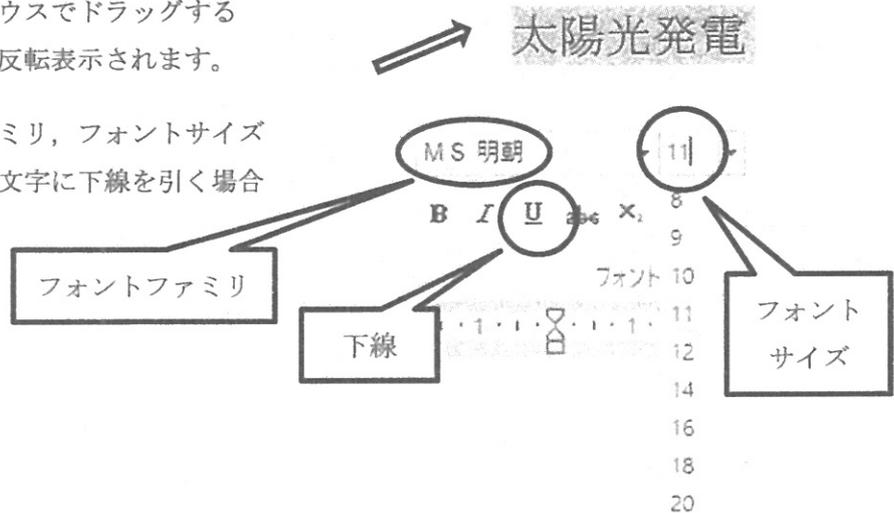
### (1) 用紙サイズの設定

- ① 「ファイル」メニューから「ページ設定」を選びます。
- ② 余白を設定します。
- ③ OKをクリックします。



### (2) フォントファミリー、フォントサイズ、下線、行の配置の変更方法

- ① 変更したい文字をマウスでドラッグすると、右の図のように反転表示されます。
- ② 目的のフォントファミリー、フォントサイズを選びます。また、文字に下線を引く場合には **U** を使います。



- ③ 右図のボタンから配置を選んでクリックします。



- (3) 編集が終わったら、画面左上の「上書き保存」のボタンをクリックして保存します。  
画面右上の×ボタンをクリックしないように気を付けなさい。

- 【3】 下のような図を描画ソフト「ペイント」を使ってかきなさい。また、かいた図を【2】で作成した文書に貼り付けなさい。図に使用する字体や文字のサイズ、線の太さ、色は問いません。

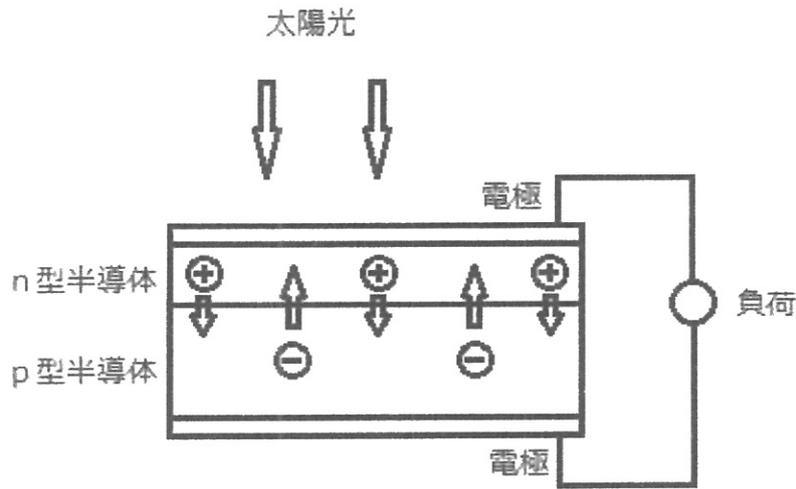
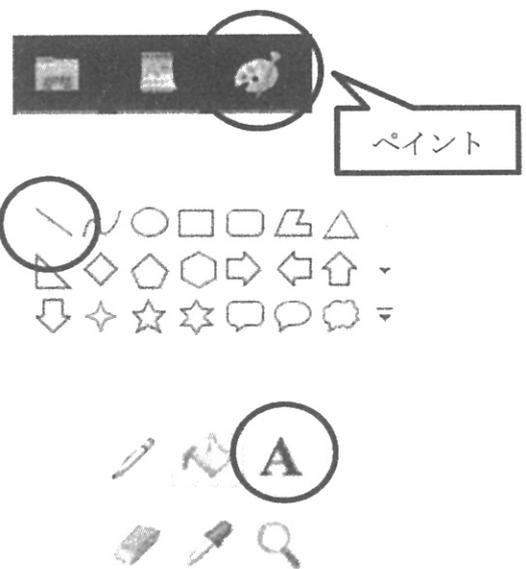


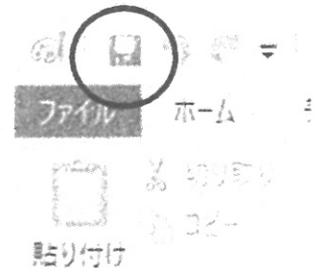
図 1 太陽電池の原理図

操作方法の例

- (1) 画面左下のタスクバーの「ペイント」のアイコンをクリックしてペイントの編集画面を開きます。
- (2) 水平・垂直な直線を引くにはメニューの図形から直線を選択し、シフトキーを押したまま直線を引きます。
- (3) 文字を入力するには、ツールから **A** を選択します。
- (4) 文字を入力したい場所をクリックし、文字のサイズや種類を選択します。

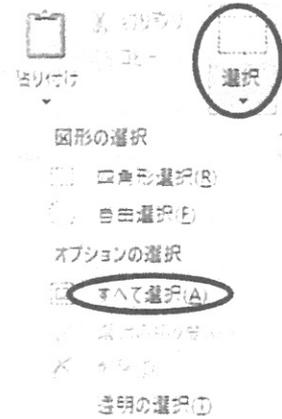


- (5) 描画が終わったら、画面左上の「上書き保存」のボタンをクリックして上書き保存します。

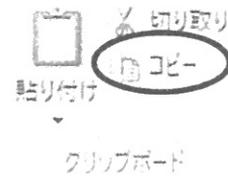


- (6) 図のコピーと貼り付け

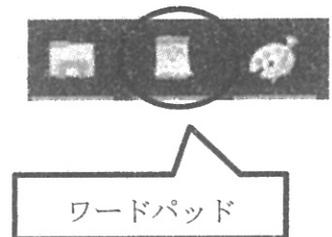
- ① 画面左上の「選択」の下にある「▼」をクリックします。
- ② 開いたメニューから、「すべて選択」を選んでクリックします。



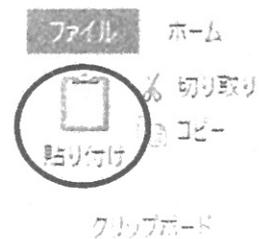
- ③ 画面左上の「コピー」をクリックします。



- ④ コピー作業が終わったら、「ワードパッド」のアイコンをクリックします。

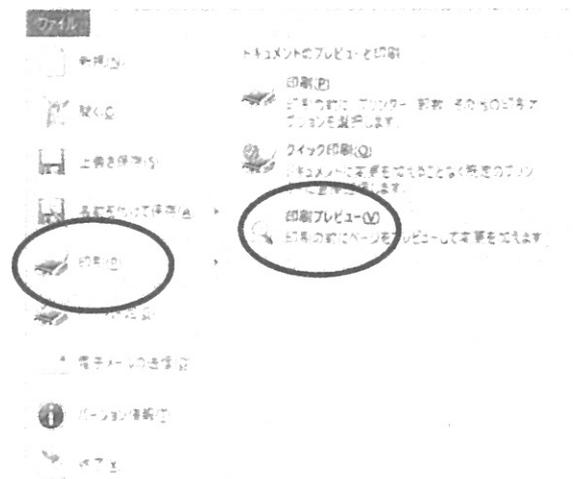


- ⑤ 図を挿入する行にカーソルを合わせます。  
(位置は7ページの完成した文書を参照)

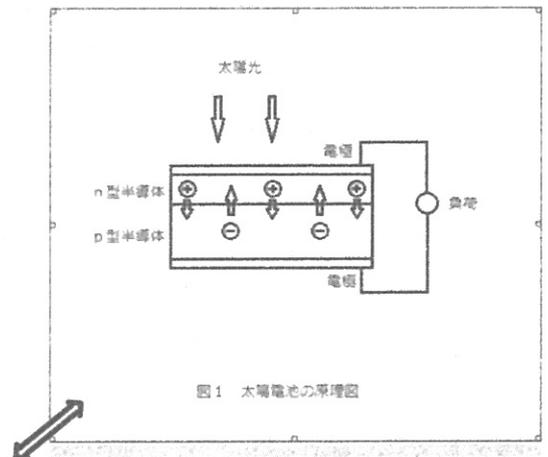


- ⑥ 画面左上の「貼り付け」のボタンをクリックして図を貼り付けます。

- ⑦ 図の「貼り付け」が完成しているかを確認します。「ファイル」メニューから印刷をポイントし、その中から印刷プレビューを選択し、A4サイズ1ページに文書が全ておさまっているかを確認します。



- ⑧ 文書が2ページになった場合は貼り付けをした図の大きさを調整して1ページにおさまるようにします。  
図の部分をクリックすると右の図のように選択されます。角を選択するとマウスポインタの形が変化するので、そのままドラッグして図の大きさを変えます。



受検番号：〇〇〇〇

## 太陽光発電

現在、我々の身の回りでは、風力、水力、太陽光発電などさまざまな再生エネルギーを活用した発電システムが稼働している。これらの再生エネルギーは、電気を送ることのできない場所の電源や災害時などの非常用電源として活躍している。この中で、太陽光発電方式の中心になっているものが、太陽電池という太陽光エネルギーを直接電気エネルギーに変換するものである。今では、多くの一般家庭においても、屋根に太陽電池パネルが設置されている。

図1は、その太陽電池の原理図の例である。

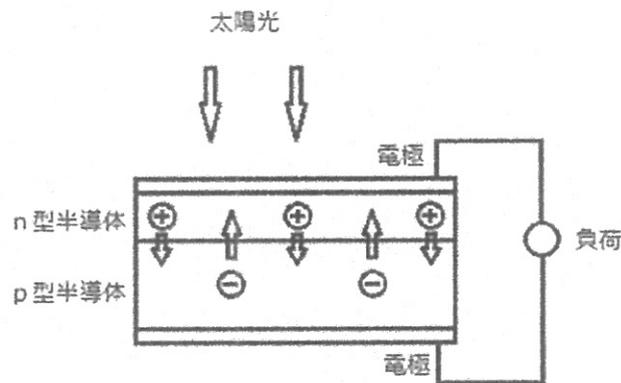


図1 太陽電池の原理図

- (7) 全ての作業が終わったら、「ワードパッド」の画面左上の「上書き保存」のボタンをクリックして保存します。画面右上の×ボタンをクリックしないように気を付けなさい。  
※以上で終了です。早く終わった人は、終了の指示があるまで静かに待っていなさい。